



平成25年2月8日

各位

上場会社名 長野計器株式会社  
 代表者 代表取締役社長 依田 恵夫  
 (コード番号 7715)  
 問合せ先責任者 取締役 上席執行役員 経理部長兼経営企画部長 矢島 寿衛  
 (TEL 03-3776-5333)

## 通期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年11月9日に公表した通期業績予想及び平成24年5月14日に公表した期末配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	36,660	830	720	250	12.15
今回修正予想(B)	36,280	700	650	50	2.43
増減額(B-A)	△380	△130	△70	△200	
増減率(%)	△1.0	△15.7	△9.7	△80.0	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	39,437	1,364	1,073	207	10.09

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,150	150	40	1.94
今回修正予想(B)	16,280	△90	△220	—
増減額(B-A)	△870	△240	△260	
増減率(%)	△5.1	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	19,830	331	△1,509	△73.46

修正の理由

当期において、米国子会社の業績は順調に推移しておりますが、個別業績に係る中国市場を中心とした建設機械用圧力センサ及び産業機械業界・半導体業界の需要が低調となり、また、国内設備投資関連の需要も依然低水準で推移しております。

当社グループは、引き続き新規顧客の開拓や新製品投入などの拡販に努めると共に固定費の削減を実施してまいりますが、顧客の設備投資動向に慎重姿勢が続き、期末に向けて大幅な需要回復は見込めないことから、売上高は前回予想を下回る見込みです。利益面につきましても、個別業績に係る売上高の減少の影響により営業利益、経常利益は前回予想を下回る見込みです。また、個別決算において繰延税金資産の取崩しを行った影響などにより、当期純利益につきましても前回予想を下回る見込みです。

### ● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成24年5月14日発表)	—	5.00	—	5.00	10.00
今回修正予想	—	—	—	2.50	7.50
当期実績	—	5.00	—		
前期実績 (平成24年3月期)	—	5.00	—	5.00	10.00

#### 修正の理由

当社は、経営の基本方針のもと、経営の効率化により収益の向上を図り株主の皆様に対する利益還元を行うことを経営の重要政策の一つと考えており、将来の経営基盤強化のための内部留保の充実を図りつつ業績を勘案し、配当を安定的かつ継続的に行うことを基本方針としております。

この方針のもと、上記の通期業績予想の修正を踏まえ、当期の期末配当金につきましては、前回予想の1株当たり5円から2円50銭に修正させていただきます。これにより、1株当たりの年間配当金は、第2四半期末での5円と合わせて、7円50銭となる予定です。

(注)本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上